

# 大阪市教育振興基本計画に対する提案・・・西村和雄

幼児から高校まで、「生き抜く力」を育てる・・・幼児教育の効果は、小学生以降に与える影響と成人して以降に得られる結果も含めて評価すべき

子どもと養育・保育者・親・先生の関係性・・・乳児から

規範意識・・・幼児から小学校高学年まで

幼児教育・・・乳児から始めればIQが上がる  
幼児から始めても、成績が上がり、仕事でも成功する

格差の解消・・・幼少期の子供に等しく教育をするなら、格差が解消される。

## 乳児から

**Bucharest Early Intervention Project (BEIP):** 関係性の欠如が成人後も様々な肉体的・精神的問題を生む

**Abecedarian計画:** ノースカロライナ州の平均4.4ヶ月の貧しい黒人家庭の子供が対象である。子供たちを2つのグループに分け、一つのグループには教育活動をせず、他方のグループだけに継続的な教育を行った。IQに差が出て、学歴、所得、犯罪歴などに差があった。

## 幼児から

**Perry計画:** ミシガン州のアフリカ系アメリカ人の世帯の3才から4才の子供を対象に、1962年から1967年に実施された。実験群と対照群にランダムに振り分け、実験群の就学前の幼児に対し、週5日の午前中は幼稚園で、週に1度は午後に教師が各家庭を訪問して指導をした。IQの差は長続きしなかったが、学歴、所得、犯罪歴などに差があった。

## 幼児期から小学校

### 英国の小学校の黄金律

優しくなさい、親切にして助けなさい、一生懸命働きなさい、持ち物を大事にしなさい、人の話を聞きなさい、正直にしなさい、の6つに加えて、同じことを否定形で6つ」

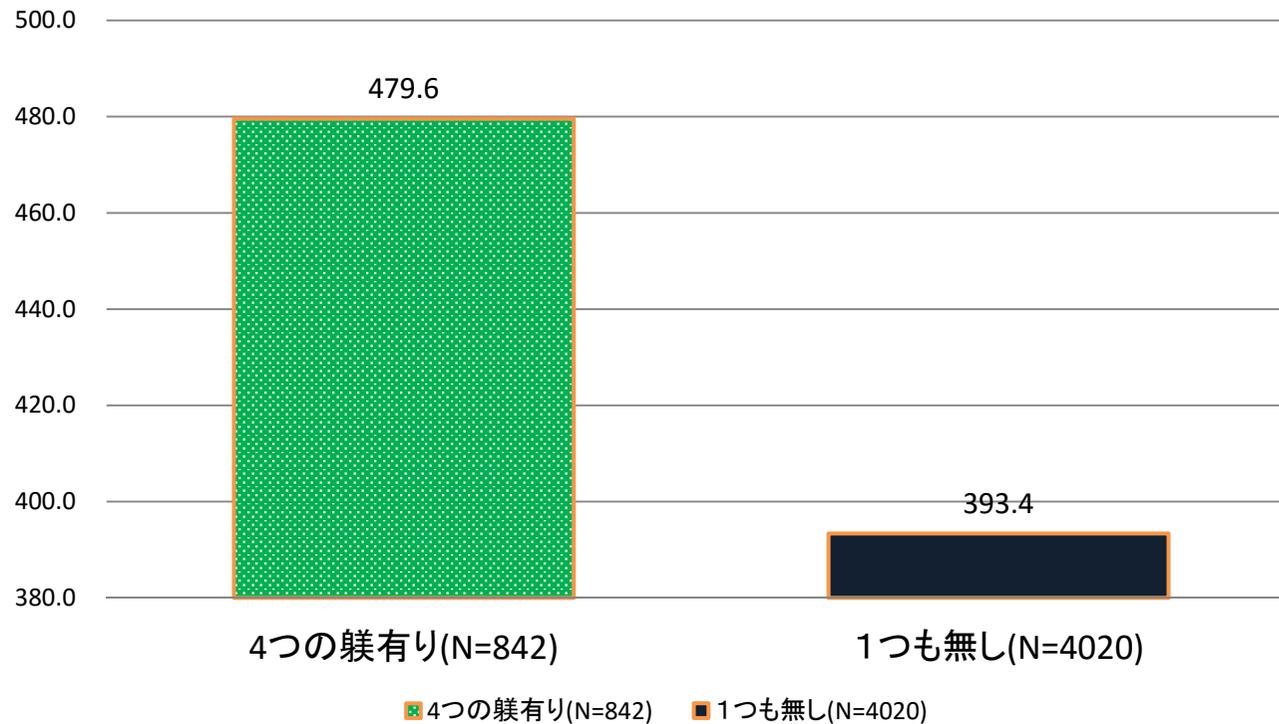


## イマヌエル・カント「道徳形而上学原論」岩波文庫

人に親切にする、  
嘘をつかない、  
法を犯さない、  
勉強をする、  
自殺をしない

## 経済産業研究所DP14-011『基本的モラルと社会的成功』

4つの躰(うそをつかない、他人に親切にする、ルールを守る、勉強をする)を  
すべて受けた者と、1つも受けていない者の平均所得の比較



## 黄金律

「人に親切にする」、  
「嘘をつかない」、  
「法を犯さない（ルールを守る）」、  
「勉強する」

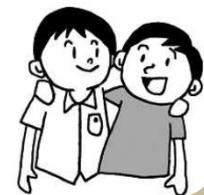
など、社会で生きる上で身に付けておかなければならない普遍的な事柄についても明確化して繰り返し指導します。

大阪市教育振興基本計画(平成25年3月改訂)



# い 生きぬく ちから

ひとにしんせつにする  
うそをつかない  
ルールをまもる  
べんきょうする



## 「がっこうあんしんルール」 (低学年用)

～「じどうのみなさんが『してはいけないこと』とせんせいがすること～



	べんきょうのとき	ほかのこに	せんせいに	やくそくとして	せんせいがすること
いけないこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>がっこうをするやすみする</li> <li>べんきょうのじかんにおくれる</li> <li>べんきょうのじかンをさぼる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いやがることをいう</li> <li>ことばやからだのうごきでからかうひやかす</li> <li>むしする</li> <li>ものをかってにつかう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いやがることをいう</li> <li>ことばやからだのうごきでからかうひやかす</li> <li>むしをしてせんせいのいうことをきかない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>じぶんのつくえなどにらくがきする</li> <li>きょうしつやがっこうのものをかってにつかう</li> <li>きょうしつやがっこうのたてものなどにいたずらをする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>そのばでちゅういをします</li> <li>べつのへやでおはなしをしておうちのひとにつたえます</li> <li>みんなのためになることをしてもらいます</li> </ul>
もっといけないこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>べんきょうにかんけいのないおはなしをするかんけいのないことをする</li> <li>わざとおとをたてるほかのこにちょっかいをかけるなどべんきょうのじゃまをする</li> <li>べんきょうのじかンをさぼってみんなであつまる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>なかまはずれにする</li> <li>わるぐちかげぐちをいう</li> <li>こわがるようなことをしたりいったりする</li> <li>ものをかくす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>わるぐちかげぐちをいう</li> <li>バカにしたようなことをしたりいったりする</li> <li>こわがるようなことをしたりいったりする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>きょうしつやがっこうのものをこわす</li> <li>よなかにいえからであるく</li> <li>カードやゲームなどでかけごとをする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>べつのへやでなんにんかのせんせいでおはなしをしておうちのひとにつたえます</li> <li>なんにちかんかみんなのためになることをしてもらいます</li> </ul>

## 経済産業研究所 DP16-J-048

# 「子育てのあり方と倫理観、幸福感、所得形成」

- 1) 支援型：高自立、中自立、高信頼、高関心、高共有時間
- 2) 厳格型（タイガー）：低自立、中・高信頼、厳しい・やや厳しい、中・高関心、高規範
- 3) 迎合型：高信頼、中信頼、全く厳しくない、高共有時間、中共有時間
- 4) 放任型：低関心、全く厳しくない、低共有時間、低規範
- 5) 虐待型：低関心、低自立、低信頼、厳しい
- 6) 平均型：すべて普通（中カテゴリー）

図5-1 子育てタイプ別達成度

— 支援型 — 厳格型 — 迎合型

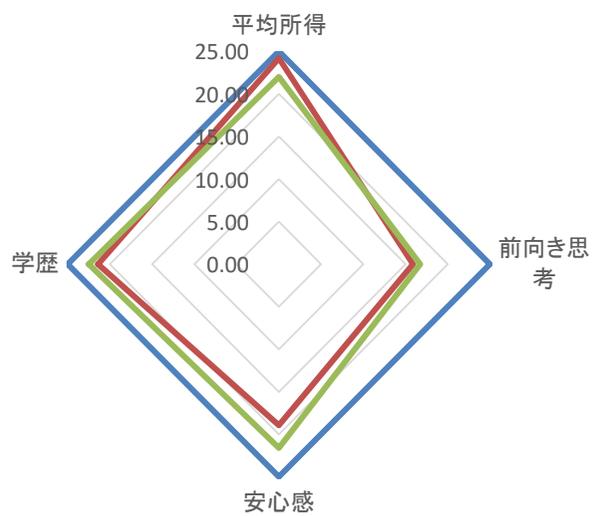
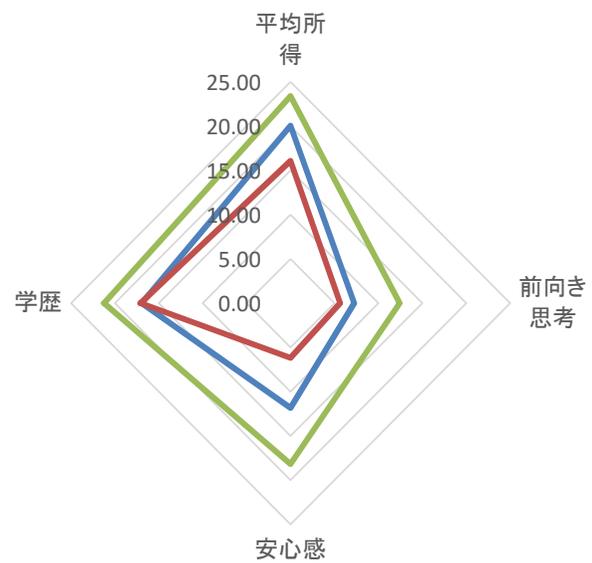
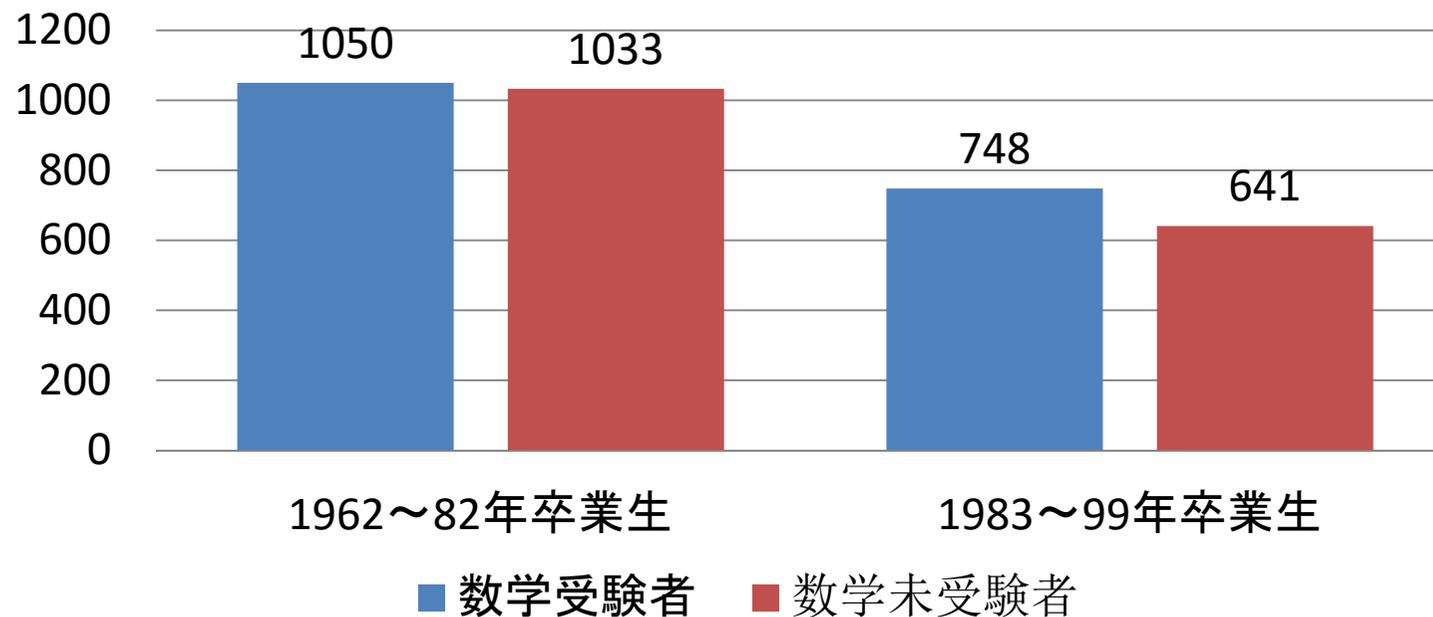


図5-2 子育てタイプ別達成度

— 放任型 — 虐待型 — 平均型

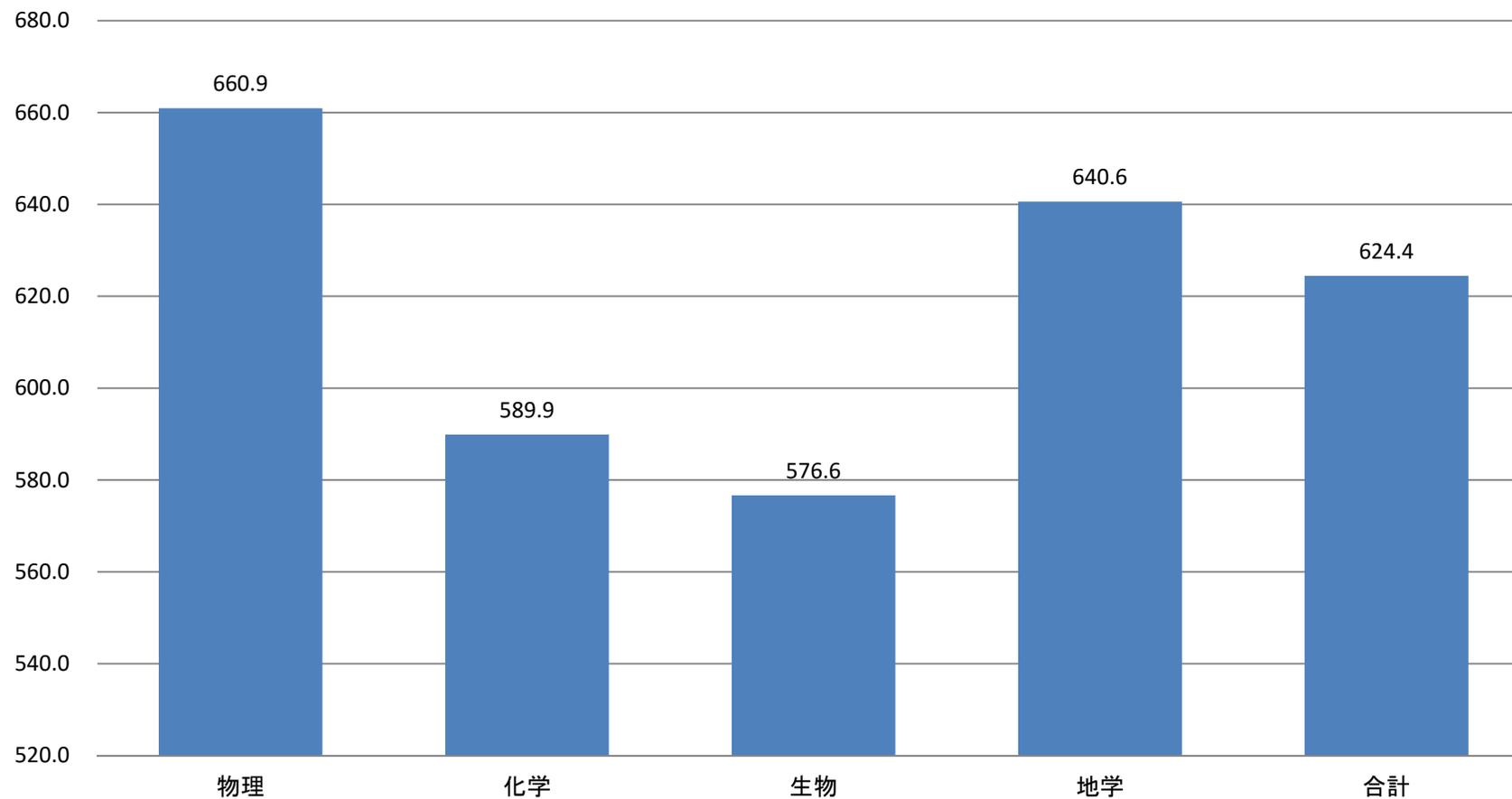


## 数学受験・未受験と所得



【論文】浦坂純子・西村和雄・平田純一・八木匡[2002]  
「数学学習と大学教育・所得・昇進」  
『日本経済研究』(日本経済研究センター)46号, pp.22-43

経済産業研究所DP12-J-001  
「高等学校における理科学習が就業に及ぼす影響」



理系学部出身者の理科の得意科目別平均所得